# 【別冊】各市町村の状況 - 岩美町

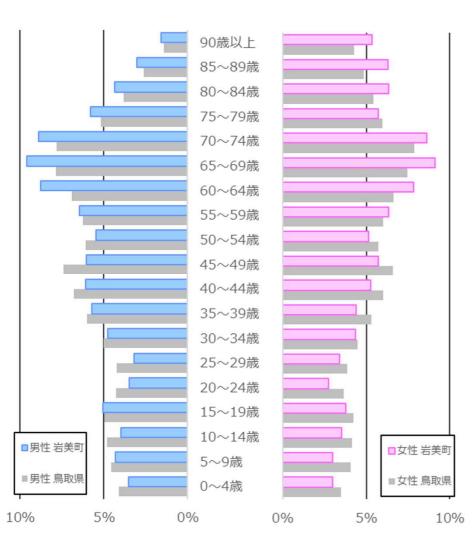
# 1. 概要

人口総数	10,794人
高齢化率	37.5%

	国保	後期
被保険者数	2,484人	2,161人
加入率	23.0%	20.0%
平均年齢	58.2歳	83.6歳

出典: KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和4年度累計)

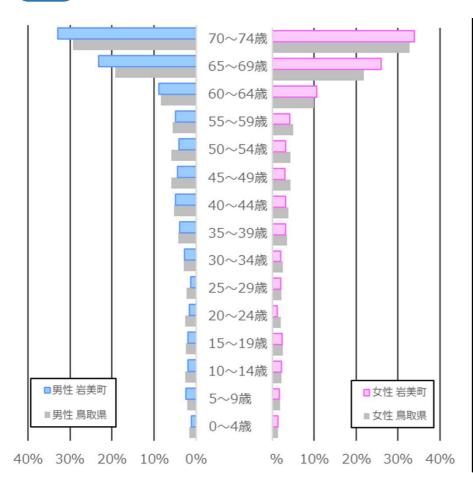
### ■ 人口ピラミッド(令和2年度)



年齢階層	人口				
+	男性	女性			
0~4歳	182人	168人			
5~9歳	223人	167人			
10~14歳	205人	198人			
15~19歳	261人	212人			
20~24歳	180人	153人			
25~29歳	165人	191人			
30~34歳	247人	245人			
35~39歳	295人	248人			
40~44歳	314人	296人			
45~49歳	313人	322人			
50~54歳	283人	288人			
55~59歳	333人	357人			
60~64歳	454人	441人			
65~69歳	497人	513人			
70~74歳	460人	485人			
75~79歳	300人	321人			
80~84歳	225人	357人			
85~89歳	157人	355人			
90歳以上	82人	301人			
合計	5,176人	5,618人			

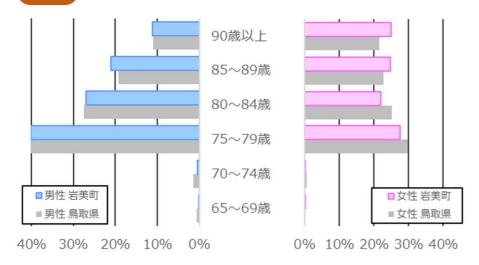
出典: KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和4年度累計)

## 国保 国保被保険者数ピラミッド



左黔附屋	人	
年齢階層	男性	女性
0~4歳	14人	17人
5~9歳	30人	21人
10~14歳	25人	26人
15~19歳	24人	28人
20~24歳	21人	15人
25~29歳	17人	25人
30~34歳	34人	25人
35~39歳	49人	38人
40~44歳	63人	38人
45~49歳	56人	37人
50~54歳	51人	38人
55~59歳	63人	51人
60~64歳	113人	128人
65~69歳	296人	313人
70~74歳	419人	409人
合計	1,275人	1,209人

# 後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口			
+	男性	女性		
65~69歳	1人	2人		
70~74歳	3人	3人		
75~79歳	323人	375人		
80~84歳	217人	300人		
85~89歳	169人	338人		
90歳以上	90人	340人		
合計	803人	1,358人		

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況(令和4年度累計)

# 2. 標準化死亡比(SMR) 競明2

### ■主要死因別標準化死亡比SMRの推移

- ・2015年の全国を100として、青色 = 毎年の値、赤色 = それを平滑化した値(「10 年間の値をプールして SMR を計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの )と比較しています。主に赤色 の方に注目して見ます。
- ・トレンド p は、「変化が偶然である確率」を意味し、 p <0.05の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。
- ※全国(2015年)=100よりも上方で推移していれば全国(2015年)よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。
- ※全国(黒線)と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりもより傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることになります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すことになります。

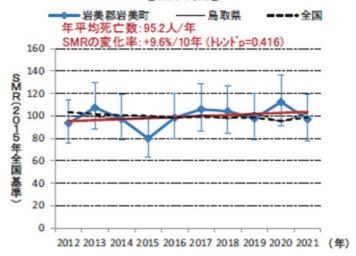
#### ■【男性】

## 【全死因】



#### ■【女性】

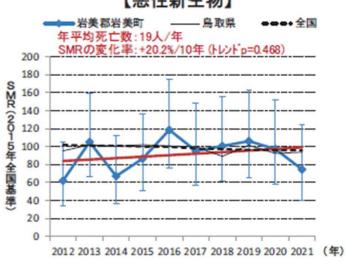
### 【全死因】



### 【悪性新生物】



### 【悪性新生物】



■【男性】 ■【女性】

### 【脳血管疾患】



### 【脳血管疾患】



### 【心疾患(高血圧性を除く)】



### 【心疾患(高血圧性を除く)】



## 【老衰】



### 【老衰】

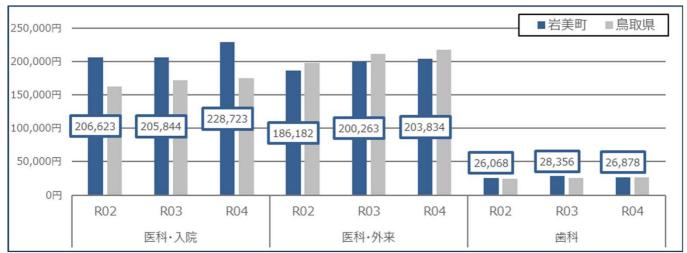


出典:国立保健医療科学院

地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為の参考データ・ツール集 「全国市町村別主要死因別標準化死亡比(SMR)の推移2012~2021」抜粋

# 3. 医療費の状況

### 国保 被保険者1人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。 出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ(各年度累計)

### 国保 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費(3年平均)

(単位:円)

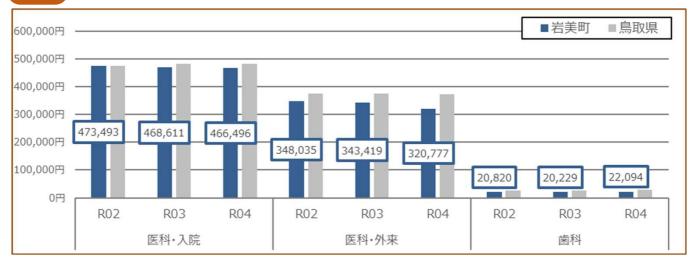
番号    疾病大分類		医科·入院			医科·外来+調剤				
番亏	疾病大分類	男性		女性		男性		女性	
1	感染症及び寄生虫症	2,196	14位	1,167	18位	4,751	11位	3,717	12位
2	新生物 <腫瘍>	63,293	1位	27,005	1位	38,854	1位	21,235	4位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	435	15位	4,001	11位	610	16位	5,071	11位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	5,410	10位	2,691	13位	35,512	2位	27,779	2位
5	精神及び行動の障害	12,448	6位	21,229	3位	7,741	8位	7,275	8位
6	神経系の疾患	33,530	3位	7,743	9位	9,727	6位	5,557	10位
7	眼及び付属器の疾患	3,435	11位	3,967	12位	7,088	10位	8,022	7位
8	耳及び乳様突起の疾患	91	16位	1,892	15位	982	15位	1,525	16位
9	循環器系の疾患	40,652	2位	21,722	2位	27,627	4位	21,901	3位
10	呼吸器系の疾患	7,046	9位	16,268	6位	7,684	9位	6,763	9位
11	消化器系の疾患	11,635	7位	7,814	8位	12,586	5位	10,228	6位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,294	13位	4,473	10位	2,988	12位	2,994	13位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	17,058	5位	17,564	4位	8,289	7位	20,469	5位
14	尿路性器系の疾患	25,334	4位	17,549	5位	34,574	3位	34,493	1位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	18位	1,509	16位	0	18位	119	17位
16	周産期に発生した病態	24	17位	1,284	17位	0	18位	2	19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	18位	84	19位	9	17位	55	18位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	3,394	12位	2,405	14位	1,027	14位	1,614	15位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	10,287	8位	9,947	7位	1,939	13位	2,037	14位
	合計	238,562	_	170,314	_	201,990	1	180,856	_

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類) (令和2年度~令和4年度)

### 後期 被保険者1人当たり年間医療費

後期



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。 出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ(各年度累計)

### 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費(3年平均)

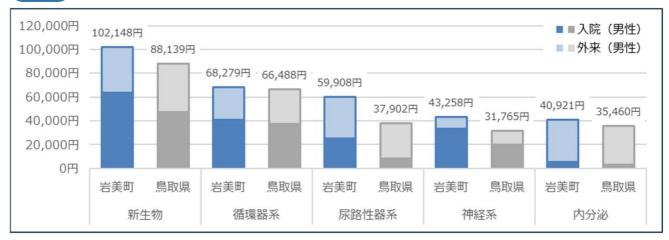
(単位:円)

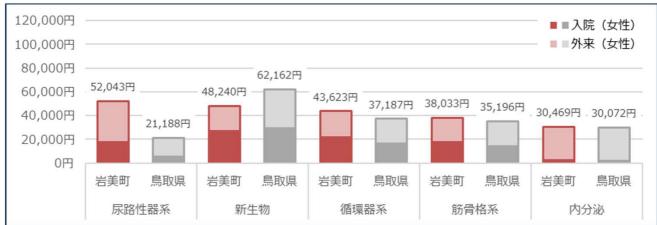
	医科·入院			医科・外来+調剤					
番号	疾病大分類	男性				男性		女性	
1	感染症及び寄生虫症	4,931	14位	5,336	11位	8,617	10位	6,103	10位
2		94,019	2位	29,030	5位	77,197	2位	25,854	4位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	7,768	11位	3,825	14位	3,189	14位	584	16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	7,889	10位	4,959	12位	47,067	4位	34,033	3位
5	精神及び行動の障害	38,728	5位	17,134	8位	1,726	15位	2,192	14位
6	神経系の疾患	32,456	7位	28,011	6位	18,066	8位	20,600	7位
7	眼及び付属器の疾患	6,149	12位	4,716	13位	17,740	9位	14,867	8位
8	耳及び乳様突起の疾患	132	16位	119	16位	1,554	16位	2,017	15位
9	循環器系の疾患	142,882	1位	95,443	1位	80,944	1位	61,302	1位
10	呼吸器系の疾患	70,802	3位	26,386	7位	20,018	7位	9,009	9位
11	消化器系の疾患	27,394	8位	31,894	4位	23,859	5位	24,641	5位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,943	15位	2,252	15位	6,764	11位	3,530	11位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	44,850	4位	78,594	2位	20,709	6位	48,770	2位
14	尿路性器系の疾患	25,558	9位	14,569	9位	76,816	3位	24,465	6位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17位	0	17位	0	18位	0	18位
16	周産期に発生した病態	0	17位	0	17位	0	18位	0	18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17位	0	17位	7	17位	13	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	5,909	13位	8,592	10位	3,742	13位	2,495	13位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	36,045	6位	42,069	3位	5,182	12位	3,110	12位
	合計	547,457	_	392,931	_	413,197	-	283,586	_

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類) (令和2年度~令和4年度)

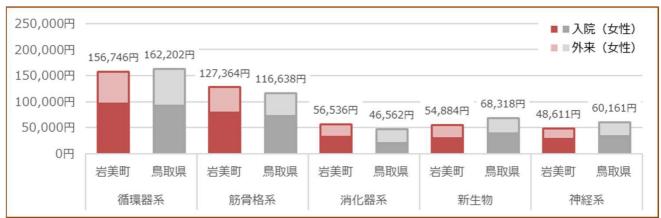
### 国保 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費(上位5位)





### 後期 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費(上位5位)





※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。 出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(令和2年度~令和4年度)

### 国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費(上位10位)(3年平均)

#### ■【**男性**】入院(医科)

#### (単位:円)

### ■【女性】入院(医科)

(単位:円)

_ 1).		
順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	24,773
2	腎不全	20,411
3	その他の神経系の疾患	15,791
4	その他の心疾患	15,409
5	虚血性心疾患	11,691
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物 <腫瘍>	11,063
7	その他の筋骨格系及び結合組織 の疾患	8,638
8	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の 悪性新生物 <腫瘍>	7,422
9	その他の理由による保健サービスの利用者	6,659
10	脳性麻痺及びその他の麻痺性症 候群	6,588

### ■【男性】外来(医科+調剤)

(単)	, .	п٦
( 144)	11/'	щ)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	30,721
2	糖尿病	28,418
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	17,123
4	高血圧性疾患	12,170
5	その他の心疾患	11,118
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	10,113
7	その他の消化器系の疾患	8,466
8	その他の神経系の疾患	5,104
9	その他の眼及び付属器の疾患	5,066
10	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	4,647

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	14,892
2	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	14,293
თ	その他の心疾患	12,075
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,977
5	肺炎	7,618
6	その他の呼吸器系の疾患	7,172
7	骨折	6,380
8	その他の消化器系の疾患	5,677
9	直腸S状結腸移行部及び直腸の 悪性新生物<腫瘍>	5,460
10	関節症	4,684

### ■【**女性**】外来(医科+調剤)

		_
(畄	⁄⊹.	п٦
14	4	_

	■【女性】外术(医科+调削)	
順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	28,353
2	糖尿病	16,103
3	高血圧性疾患	11,035
4	その他の心疾患	8,516
5	乳房の悪性新生物 <腫瘍>	7,667
6	脂質異常症	6,819
7	その他の消化器系の疾患	6,211
8	炎症性多発性関節障害	5,857
9	その他の眼及び付属器の疾患	5,580
10	その他の悪性新生物<腫瘍>	5,357

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類) (令和2年度~令和4年度)

### 後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費(上位10位) (3年平均)

■【男性】入院(医科) (単位:円)

**■【女性】**入院(医科)

(単位:円)

旧五人士	佐佐山丛器	<b>厂</b>
順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	74,717
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	47,353
3	その他の呼吸器系の疾患	35,018
4	脳梗塞	32,625
5	その他の筋骨格系及び結合組織 の疾患	27,701
6	骨折	22,136
7	肺炎	21,062
8	腎不全	17,094
9	気分(感情)障害(躁うつ病を 含む)	14,255
10	血管性及び詳細不明の認知症	14,074

男	生】	外	·来	(医科	+調剤)	

(単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	64,817
2	その他の心疾患	54,694
3	糖尿病	39,726
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	37,803
5	高血圧性疾患	15,954
6	その他の消化器系の疾患	15,935
7	その他の眼及び付属器の疾患	13,761
8	白血病	10,134
9	慢性閉塞性肺疾患	9,671
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物 < 腫瘍>	9,570

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	54,433
2	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	49,188
3	骨折	37,112
4	脳梗塞	21,305
5	その他の消化器系の疾患	20,879
6	その他(上記以外のもの)	16,937
7	その他の神経系の疾患	14,392
8	その他の呼吸器系の疾患	12,506
9	虚血性心疾患	11,285
10	肺炎	11,206

### **■【女性】**外来(医科+調剤)

(単位:円)

20412271714 (E-11 - E-3713)		(丰田・11)
順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	35,224
2	糖尿病	25,976
3	高血圧性疾患	19,375
4	骨の密度及び構造の障害	16,791
5	その他の消化器系の疾患	16,090
6	腎不全	15,376
7	関節症	12,504
8	その他の悪性新生物<腫瘍>	11,842
9	その他の眼及び付属器の疾患	10,647
10	アルツハイマー病	9,933

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類) (令和2年度~令和4年度)

### 国保 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費(上位10位)(3年平均)

### ■【**男性**】入院(医科)

#### (単位:円)

### ■【**女性**】入院(医科)

(単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	23,974	
2	腎不全	20,023	
3	その他の神経系の疾患	15,214	
4	その他の心疾患	14,129	
5	虚血性心疾患	11,475	
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物 <腫瘍>	10,390	
7	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	8,245	
8	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の 悪性新生物 <腫瘍>	7,097	
9	脳性麻痺及びその他の麻痺性症 候群	6,556	
10	その他の理由による保健サービスの 利用者	6,339	

# ■【男性】外来(医科+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
川貝1以	<b>沃</b> 州中刀規	达尔貝
1	腎不全	28,588
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,743
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物 <腫瘍>	8,085
4	胃の悪性新生物<腫瘍>	3,453
5	その他の呼吸器系の疾患	957
6	肝及び肝内胆管の悪性新生物 < 腫瘍>	952
7	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の 悪性新生物 <腫瘍>	674
8	その他の眼及び付属器の疾患	254
9	その他の循環器系の疾患	213
10	結腸の悪性新生物<腫瘍>	184

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	14,308
2	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	14,064
3	その他の心疾患	11,541
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,913
5	肺炎	7,516
6	その他の呼吸器系の疾患	6,856
7	骨折	6,023
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の 悪性新生物<腫瘍>	5,353
9	その他の消化器系の疾患	4,568
10	脳梗塞	4,459

#### ■【女性】外来(医科+調剤) (畄位・田)

	性》外米(医科+調剤)	(単位:円)
順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	24,550
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,960
3	その他の心疾患	4,295
4	貧血	4,186
5	胃の悪性新生物<腫瘍>	3,361
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	3,350
7	その他の内分泌、栄養及び代謝 障害	1,548
8	炎症性多発性関節障害	1,176
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物 <腫瘍>	416
10	その他の筋骨格系及び結合組織 の疾患	322

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

### 後期 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費(上位10位)(3年平均)

■【**男性**】入院(医科)

(単位:円)

■【**女性**】入院(医科)

(単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	
1	その他の心疾患	68,266	
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	45,774	
3	その他の呼吸器系の疾患	32,577	
4	脳梗塞	30,706	
5	その他の筋骨格系及び結合組織 の疾患	25,863	
6	骨折	21,312	
7	肺炎	18,732	
8	腎不全	15,767	
9	血管性及び詳細不明の認知症	13,778	
10	気分(感情)障害(躁うつ病を 含む)	13,604	

<b>■【男性】</b> 外来	(医科+調剤)	(単位:円)
-----------------	---------	--------

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	55,197
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	15,330
3	白血病	10,070
4	胃の悪性新生物<腫瘍>	7,291
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,506
6	肝及び肝内胆管の悪性新生物 < 腫瘍>	3,554
7	その他損傷及びその他外因の影響	2,606
8	その他の血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	2,088
9	白内障	1,041
10	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の 悪性新生物 <腫瘍>	955

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	48,424
2	その他の筋骨格系及び結合組織 の疾患	45,717
3	骨折	35,278
4	脳梗塞	20,094
5	その他の消化器系の疾患	19,324
6	その他の神経系の疾患	13,864
7	その他の呼吸器系の疾患	11,555
8	虚血性心疾患	11,033
9	アルツハイマー病	10,572
10	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,142

### ■【大性】从本(左刹:国刻)

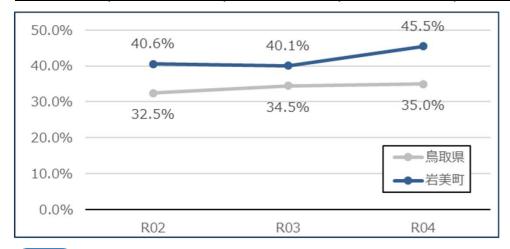
■【女性】外来(医科+調剤)		(単位:円)
順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,114
2	腎不全	6,622
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,837
4	脊椎障害(脊椎症を含む)	1,035
5	炎症性多発性関節障害	955
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	945
7	ウイルス性肝炎	807
8	屈折及び調節の障害	777
9	その他の消化器系の疾患	635
10	喘息	467

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

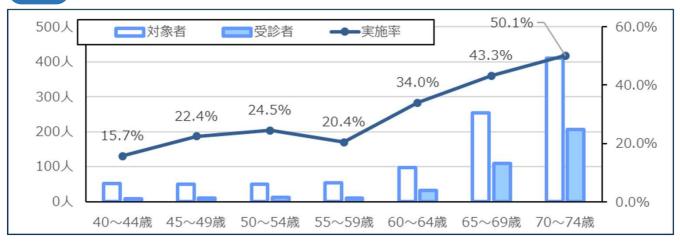
# 4. 健康診査の状況

### 国保 特定健康診査実施率

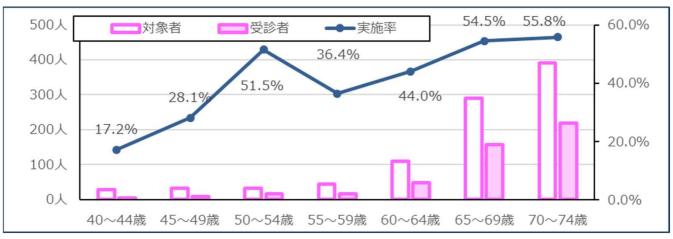
年度	度 対象者数 <sub>平於老粉</sub>		(参考)	(参考)	
十段	小多品数	受診者数	実施率	県実施率	国実施率
R02	2,097人	851人	40.6%	32.5%	33.7%
R03	2,059人	825人	40.1%	34.5%	36.4%
R04	1,893人	862人	45.5%	35.0%	_



### 国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況(令和4年度)



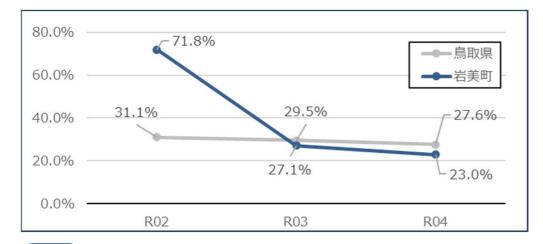
# 国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況(令和4年度)



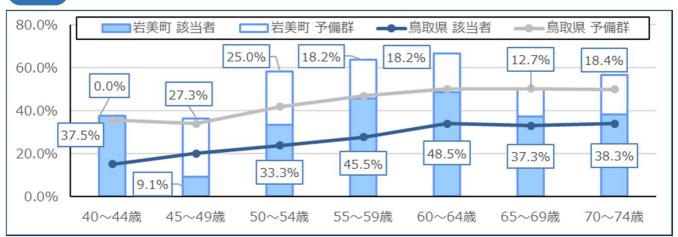
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料(各年度) 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

### 国保 特定保健指導実施率

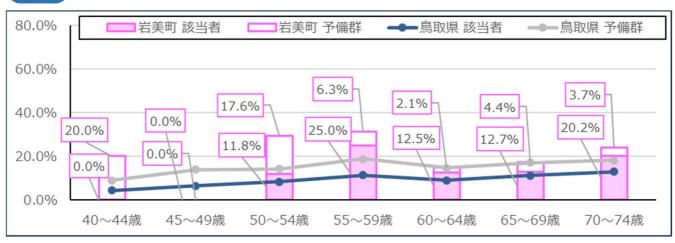
				(参考)	(参考)
年度	対象者数	受診者数	実施率	県実施率	国実施率
R02	71人	51人	71.8%	31.1%	27.9%
R03	70人	19人	27.1%	29.5%	27.9%
R04	61人	14人	23.0%	27.6%	_



### 国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合(令和4年度)



## 国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合(令和4年度)



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料(各年度) 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

## 国保 特定健診の質問票回答状況

特定健診の質問票		男性		女性	
		岩美町	標準化比	岩美町	標準化比
	高血圧症	53.2%	114.5	38.9%	115.2
服薬	糖尿病	16.1%	120.4	9.6%	*146.0
	脂質異常症	31.7%	118.3	42.9%	*126.1
	脳卒中	2.2%	*44.9	2.1%	90.6
既往歴	心臓病	9.8%	108.5	4.4%	115.8
	慢性腎臓病・腎不全	1.3%	106.3	1.0%	161.1
	貧血	1.9%	*38.5	7.7%	*52.2
喫煙	喫煙	18.7%	90.5	2.8%	*53.2
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	39.7%	90.3	25.3%	94.3
	1回30分以上の運動習慣なし	63.8%	*115.6	67.0%	110.3
運動	1日1時間以上運動なし	59.0%	*123.1	60.8%	*129.9
	歩行速度遅い	57.5%	115.5	60.7%	*120.3
	食べる速度が速い	29.7%	102.3	25.3%	107.9
	食べる速度が普通	60.4%	96.0	63.9%	92.8
食習慣	食べる速度が遅い	9.9%	122.8	10.8%	*140.6
	週3回以上就寝前夕食	19.4%	102.6	9.5%	96.4
	週3回以上朝食を抜く	8.3%	80.3	4.9%	70.2
	毎日飲酒	52.4%	*122.6	7.0%	*60.0
	時々飲酒	18.1%	79.7	14.9%	*69.2
	飲まない	29.5%	85.4	78.1%	*116.9
飲酒	1日飲酒量(1合未満)	31.9%	*67.5	85.6%	102.8
	1日飲酒量(1~2合)	42.6%	*123.5	11.7%	88.3
	1日飲酒量(2~3合)	17.9%	121.8	0.9%	32.1
	1日飲酒量(3合以上)	7.7%	*213.0	1.8%	258.9
睡眠	睡眠不足	25.1%	114.0	31.7%	*120.0
	改善意欲なし	41.2%	*127.3	27.2%	111.5
	改善意欲あり	30.0%	117.3	35.2%	*121.9
行動変容	改善意欲ありかつ始めている	11.5%	96.5	13.2%	87.6
	取り組み済み6ヶ月未満	4.8%	61.4	9.1%	93.0
	取り組み済み6ヶ月以上	12.5%	*55.9	15.3%	*70.0
保健指導	保健指導利用しない	68.2%	105.0	59.5%	97.5
口腔機能	咀嚼_何でも	66.3%	87.2	71.8%	89.5
	咀嚼_かみにくい	32.1%	*141.5	27.1%	*141.0
	咀嚼_ほとんどかめない	1.6%	129.9	1.0%	213.2
	3 食以外間食_毎日	15.6%	111.5	35.6%	*131.1
食習慣	3 食以外間食_時々	58.1%	102.5	53.4%	91.2
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	26.3%	89.7	11.1%	77.1

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。 ※「\*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があること意味する。

### 国保

4%

2%

0%

### 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

1.4%

R04

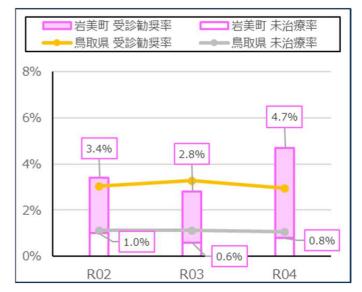
#### ■【男性】(血糖)

### 岩美町 受診勧奨率 岩美町 未治療率 鳥取県 受診勧奨率 ----鳥取県 未治療率 8% 6.8% 6.6% 5.0% 6%

1.9%

R03

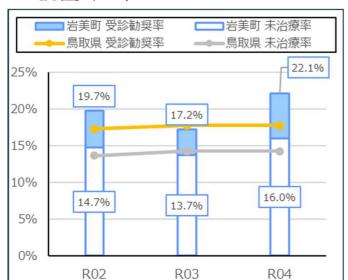
■【女性】(血糖)



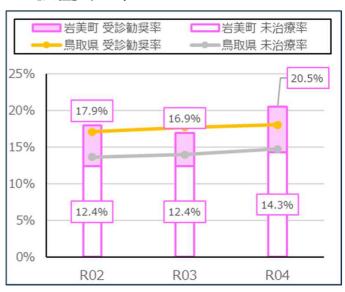
#### **■【男性】**(血圧)

1.7%

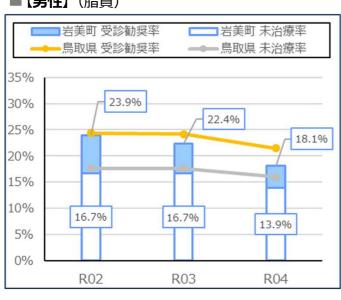
R02



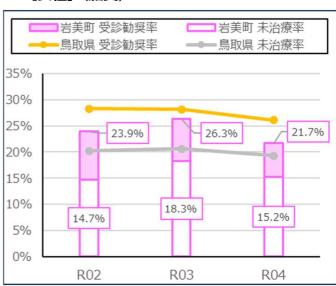
**■【女性】**(血圧)



#### ■【男性】(脂質)



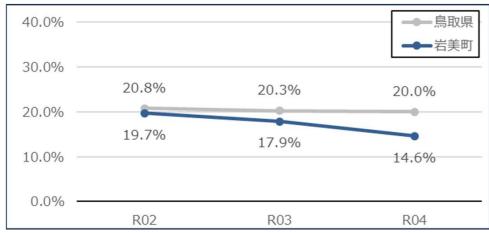
#### ■【女性】(脂質)



※異常値受診勧奨者・未治療者:健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者 出典:KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表(栄養·重症化予防等)(各年度)

#### 後期 後期高齢者医療健康診査実施率

				(参考)
年度	対象者数	受診者数	 実施率	県実施率
R02	2,107人	415人	19.7%	20.8%
R03	2,093人	374人	17.9%	20.3%
R04	2,150人	314人	14.6%	20.0%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ(各年度累計)

### 後期高齢者の質問票回答状況

後期

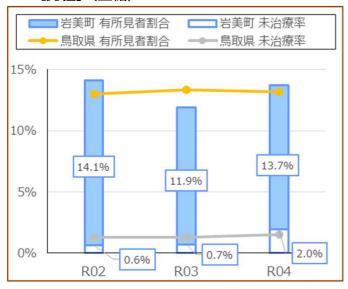
後期高齢者の質問票		男性		女性	
	役別同型古り共同示		標準化比	岩美町	標準化比
	よい	23.6%	86.0	11.7%	*51.5
	まあよい	16.5%	86.9	20.9%	123.4
健康状態	ふつう	42.5%	94.9	55.8%	111.2
	あまりよくない	15.7%	*205.6	11.7%	127.4
	よくない	1.6%	154.9	0.0%	0.0
	満足	47.2%	93.6	35.0%	*76.3
心の	やや満足	44.9%	108.1	56.4%	*124.7
健康状態	やや不満	7.9%	112.8	8.0%	102.2
	不満	0.0%	0.0	0.6%	55.9
食習慣	1日3食きちんと食べる	93.7%	99.2	99.4%	104.8
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	27.6%	113.6	29.4%	104.3
山江1成形	お茶や汁物等でむせる	15.7%	83.5	20.9%	97.7
体重変化	6ヵ月で2~3kg以上の体重減少	11.0%	96.7	12.3%	106.8
運動	以前に比べて歩く速度が遅い	54.3%	100.4	55.8%	94.4
転倒	この1年間に転んだ	13.4%	90.8	25.3%	134.0
半八十二	ウォーキング等の運動を週に1回以上	56.7%	84.0	51.5%	84.0
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	29.1%	*203.6	14.7%	95.6
5心大山1戏月七	今日の日付がわからない時あり	30.7%	*141.3	28.4%	117.2
	吸っている	10.2%	109.3	0.0%	0.0
喫煙	吸っていない	29.1%	*56.4	99.4%	105.4
	やめた	60.6%	*155.4	0.6%	16.8
社会参加	週に1回以上は外出	90.6%	98.1	93.3%	102.3
	家族や友人と付き合いがある	94.5%	101.5	96.9%	101.0
ソーシャル サポート	身近に相談できる人がいる	93.7%	99.6	96.9%	101.0

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。 ※「\*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があること意味する。 出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和4年度)

### 後期

#### 健診有所見者および未治療者の割合

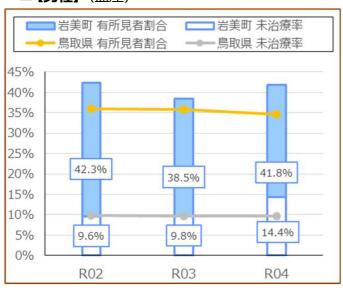
#### ■【男性】(血糖)



### ■【女性】(血糖)



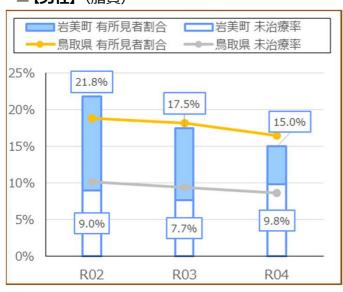
#### ■【男性】(血圧)



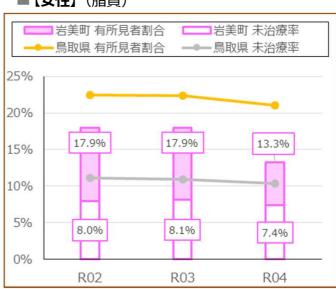
#### ■【女性】(血圧)



#### ■【男性】(脂質)



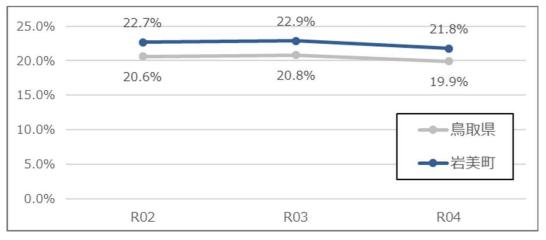
#### ■【女性】(脂質)



※有所見者・未治療者:健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者 出典:KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表(栄養・重症化予防等)(各年度)

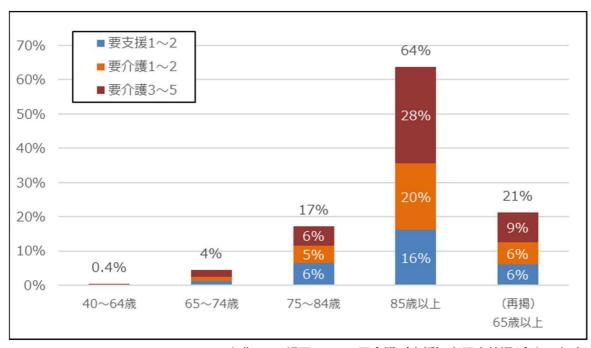
# 5. 介護の状況

#### ■要介護認定率(年次推移)



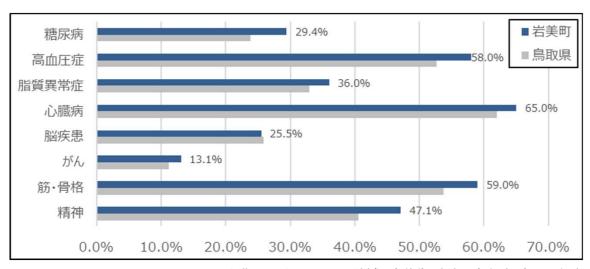
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

#### ■ 年齢階層別要介護認定率



出典:KDB帳票No.47 要介護(支援)者認定状況(令和4年度)

#### ■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和4年度)

### ■要介護度別1件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和4年度)

# 6. まとめ

0. 0.00	
医療費の状況	・国保において、入院医療費は経年的に県平均より高く、増加傾向にある。(町 P.5) ・国保において、男女ともに尿路性器系の医療費が高く、女性は県平均より2倍以上高い。また、男性の新生物の入院医療費が県平均より高い。(町P.7)・後期において、男女ともに循環器系の医療費が最も高く、男性は県平均より高い。また、女性の筋骨格系の医療費が県平均より高い。(町P.7)・国保・後期ともに、腎不全・糖尿病・高血圧性疾患の外来医療費が上位に入る。また、国保の腎不全の入院医療費が男女とも上位2位以内に入る。(町 P.8-9)
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	・特定健診実施率は、50歳未満の実施率が低い傾向にある。(町P.12) ・特定健診の質問票において、"糖尿病・脂質異常症 服薬あり"、"運動習慣な し"、"咀嚼 かみにくい"、"3食以外間食 毎日"の標準化比が男女とも高い。また、 男性の"毎日飲酒"の標準化比も高い。(町P.14) ・保健指導の実施率は、経年的に減少傾向にある。(町P.13) ・後期質問票において、男性の"物忘れ"の標準化比が国と比較して2倍程度高 い。(町 P.16)
介護の状況	・要介護認定率は、経年的に県平均より高く、令和4年度は県内で4番目に高い。(町P.18、県P.66) ・要介護認定者において、糖尿病・高血圧症・がん・筋骨格・認知症の有病率が上位5番目以内に入る。(県P.67-68) ・新規介護認定者の脊椎・椎間板・脊髄障害・下肢の骨折・骨粗鬆症・変形性関節症・関節リウマチ・認知症の有病率が県平均より高い。(県P.70-72)
健康スコアリングから 見える課題、助言等	・国保は肥満・血圧・血糖・肝機能リスク全てが上位3位以内と高く、後期においても県平均より高い。(県P.75-78) ・国保は運動・飲酒習慣の健康スコアが県平均より低く、後期は健康状態・喫煙習慣の健康スコアが県内で下位2位以内に低い。(県P.79-83)・運動・食事習慣をはじめとした生活習慣全体の改善による生活習慣病重症化予防対策やフレイル対策の推進が必要であると考える。また、若年層からの喫煙対策が重要であると考える。